

カナヘビ 家族の誕生!!

天草市立本渡南小学校
3年 橋本 兎虎

けんきゅうのどうき

去年の夏休みからカナヘビをかい始め、飼育にひつようなエサのことや、体の仕組みなどを調べた。また、さんらんとふ化もかんさつすることが出来たので、けんきゅうすることにした。

けんきゅうの内容

- (1) カナヘビのイ体や生活について
イ体の仕組み、オスとメスのちがい、世話の仕方やひつようなことを調べる。
エサのしゅいやりょうなど気づいたことをかんさつする。
- (2) 秋から冬までのカナヘビの生活について
どのように冬眠させるか調べる。
- (3) たまごについて
どのようにふ化するのか。
オスとメスを同じケースに入れ、交配をさせて、さんらんを待つ。
カナヘビのオタマゴをかんさつする。
さんらんしたたまごがふ化するまでの世話の仕方を調べ、大きさなどをかんさつする。
- (4) 生まれた赤ちゃんカナヘビについて
体の大きさ、エサのしゅいやりょうなどをかんさつする。



けんきゅうの結果

- (1) カナヘビのイ体や生活について
ア イ体の仕組み



イ 体の仕組み
オスとメスの違い
しっぽの付け根のふくらみが違う。
オス…付け根付近がふくらんでいる。おなかは白色だった。
メス…付け根付近がスラッと細い。おなかは黄色だった。



- ウ セワの仕方、エサについて
* 水の取りかえ… 2日に1回程度 * フンのそじ… 1〜2日に1回 * 日光浴をさせる。
* 部屋のそじ… 月1〜2回 * エサ… ツマムシ、クモ、コオロギを1〜3日に1、2回
* 適温は、23℃〜29℃程度と言われている。

- (2) 秋から冬までのカナヘビの生活について(冬眠)

ヤシガラマットを水でふかし、ケースの半分くらいしく。その上にインテリアパークをしく。11月〜3月まで冬眠した。

- (3) たまごについて… どのようにふ化するのか。



ア 交尾とさんらん
オスとメスを同じケースで飼育していたので、ぐせん交尾を見ることができた。
交尾した時、はけんかしていると思、調べると交尾だった10分後にはそのままだが、30分後にははなれていた。
交尾 7/10 → さんらん(37) % 交尾 7/10 → さんらん(27) %



イ たまごの様子
さんらん後
ふ化直前
親が食べてしまうことがあるので、別のケースにうつす。上下をひっくり返すとふ化しないことがあるので、たまごを見つけたらすぐにしるしをつけて、変更しないように気をつける。さらに、水にふかして、水にひたしているが、毎日かき混ぜた。ふ化直前には、夜にライトを当てると、たまごに赤ちゃんのシルエットがうつる。

- ウ ふ化の様子
5つのうち2つがふ化した。ふ化まで30日かかった。口でたまごをむいて、われ目ができ、中のえきがぼれたたまごの大きさが半分くらいになる。その後、豆頭が出てくる。ふ化後たまごのかわさるとやわらかくなった。

- (4) 生まれた赤ちゃんカナヘビについて



生後10日の赤ちゃんは、全長7mm。生後20日からエサを食べた。エサは、クモや人口飼料(ゼラチン)を水でふかし、1日2〜3回食べる。おぼれないように水入れの大きさには注意が必要。親カナヘビとはべつのケースで飼育。日光浴をさせない。体温が低くなりエサを食べなくなってしまう。

けんきゅうのまとめ

このけんきゅうをして、小さなたまごの中でしゅかりと赤ちゃんがそだっているすかたを見たこと、その赤ちゃんがふ化にうまれてきてくれたこととても感重かったです。エサのじゅんひやそじは大変だったけど、このけんきゅうをして良かったです。親カナヘビのように赤ちゃんカナヘビも大事に育てていきたいです。